

令和 4 年 12 月 1 日

各位

WMパートナーズ株式会社  
エー・アイ・キャピタル株式会社

フェムトグロース・ワン投資事業有限責任組合への出資に関するお知らせ

WMパートナーズ株式会社（代表取締役社長：徳永 康雄、本社：東京都千代田区、以下「WM」）とエー・アイ・キャピタル株式会社（代表取締役社長：佐村 礼二郎、本社：東京都千代田区、以下「AIC」）は、WMを無限責任組合員、AICをその投資助言業者として共同で運営するファンド（ジャパン・プライベート・エクイティ・オポチュニティ 2021 投資事業有限責任組合、以下「JPEOF2021」）を通じて、フェムトグロース・ワン投資事業有限責任組合（以下「本ファンド(\*1)」）に出資を行ったことをお知らせいたします。

(\*1) 本ファンドは、有限責任事業組合フェムト・スタートアップとフェムトグロースキャピタル投資事業有限責任組合の継続ファンドとして組成されました。

継続ファンドは、既存のプライベートエクイティ・ファンド（以下「PE ファンド」）の運用後期に、PE ファンドのファンド・マネージャー（以下「GP」）、投資家（以下「LP」）、投資先等ステークホルダー毎に異なる多様なニーズに対するソリューションとなります。LP の出資持分の流動化スキームの1つであり、GP が運営する既存ファンドの保有資産の一部を、同じ GP が組成した継続ファンドが譲受するスキームです。

WM と AIC は、JPEOF2021 を通じて、国内 PE ファンドの投資家に対する適切な流動化機会の提供、PE ファンド等のファンド・マネージャーの皆様に対する柔軟性を持たせたファンド運営機会の提供等を通じて、黎明期にある国内セカンダリー市場の発展に貢献して参ります。

● フェムトパートナーズ株式会社 磯崎哲也様

「今回、既存ファンドのファンド期限を超えて投資先企業の成長を継続的に支援する仕組みを作りたかったため、投資家の方々に時間をかけ意見聴取を行い検討いたしました。特に、セカンダリー取引や LP 出資の分野でご活躍されているWMパートナーズ及びエー・アイ・キャピタルの両社とスキーム等について議論を重ね、日本ではまだ事例が少ない継続ファンドを、既存ファンドの全投資家の方々に同意いただき設立させることができました。引き

続き、投資先企業の成長にお力をお貸しいただければ幸いです。」

● AIC マネージング・ディレクター 中浜優一

「グローバルにおいては、近年、継続ファンドを活用したファンド・リストラクチャリングを含む GP 主導型のセカンダリー取引はセカンダリー取引全体の半数程度に達しており、LP 出資持分流動化手法の一つとして確立されておりますが、国内においてはこれまで積極的に活用されてきたとは言えない状況でありました。今回、フェムトパートナーズ社と共に本件取引の実行に至ったことは、本ファンドの設立趣旨である“国内セカンダリー市場・国内 PE 市場の発展”に資するものと確信しており、このような価値ある取り組みに参画できたことを大変喜ばしく思っております。」

● WM パートナーズ株式会社 ディレクター 鈴木祥平

「これまでベンチャーキャピタルとして先駆的な取り組みをされてきたフェムトパートナーズ社が組成された継続ファンドに投資家として参加する機会をいただき大変光栄です。国内において先進的である本組合の設立に際しては、フェムトパートナーズの皆様と様々な協議を重ね、ステークホルダーの皆様からの同意を経て実現することができました。WM パートナーズはこれからも国内 PE ファンドの投資家やファンド・マネージャーの皆様との対話を重ね、ステークホルダーの皆様のニーズに合う価値を提供して参ります。」

<本件に関するお問い合わせ先>

WMパートナーズ株式会社

〒102-0083 東京都千代田区麹町三丁目 2 番地 垣見麹町ビル別館 4 階

担当 鈴木

TEL 03-6261-4601

E-mail [jpeof@wmpartners.jp](mailto:jpeof@wmpartners.jp)

エー・アイ・キャピタル株式会社

〒100-0005 東京都千代田区丸の内 1-8-2 (鉄鋼ビルディング 6 階)

担当 中浜

TEL 03-5218-5228

E-mail [secondaries\\_group@aicapital.co.jp](mailto:secondaries_group@aicapital.co.jp)